

# アンケートにご協力ください

※このアンケートは、令和元年5月10日現在、大竹市にお住まいの方に送付しています。

## 「大竹市民の幸せ感に関するアンケート」



**※回答期限：令和元年6月21日(金)まで**

日頃から市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。  
市では、10年間のまちづくりの目標とその実現の方策を示した「第五次大竹市総合計画（わがまちプラン）」を平成23年度に策定し、現在、わがまちプランに基づく様々な取り組みを行っているところです。

このアンケートでは、主に、わがまちプランのテーマでもある、「大竹市に住んでよかった」と皆さんがどれくらい感じているかをいくつかの幸せ感を量る尺度を設定し、お尋ねします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、是非ともご協力くださいますよう、お願いします。

なお、回答者は、大竹市にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為抽出により、1,500人（地区別層化抽出1,000人、20歳以上50歳未満から抽出500人）を選んでいます。（抽出日：令和元年5月10日）

### このアンケートは平成30年度の内容についてお尋ねします。

- 最初に、回答者ご自身のことについてお尋ねします。
- 問1では、わがまちプランの基本目標に関連する項目について、皆さんの幸せ感を量る尺度を設定し、それをあなたがどう思っているかをお尋ねします。
- 問2では、市民自治について、あなたがどう思っているかをお尋ねします。
- 問3では、市民の皆さんの幸せ感を高めるためにあなたが大竹市について心配していることをお尋ねします。
- 問4では、あなたが考えている大竹市のよいところをお尋ねします。
- 問5では、あなたがどのような時に幸せを感じるかをお尋ねします。

### ご記入にあたってのお願い

- アンケートには、この調査用紙をお送りした封筒に書かれた宛名のご本人がお答えください。（ご本人による回答が困難な場合は、代筆されてもかまいません。）
- お答えは直接この調査用紙にご記入ください。
- 記入後はこの調査用紙を同封の返信用封筒に入れ、6月21日(金)までに切手を貼らずにそのままポストに投函してください。
- 返信用封筒の下部にあるバーコードは、郵便局による仕分け用です。ご本人を特定するものではありません。また、無記名による回答ですので、どなたが書かれたものかはわかりません。率直なご意見をお寄せください。
- 調査結果やご意見は、後日、広報やホームページなどで公開します。

★アンケートのお問い合わせ先★  
大竹市総務部企画財政課企画係  
電話：0827(59)2125  
FAX：0827(57)7130  
e-mail：kikaku@city.otake.hiroshima.jp

# 調 査 票

○ あなた自身のことについてお尋ねします。

次の(1)～(5)について、あてはまる数字に○をしてください。

(1)性別

1	男	2	女
---	---	---	---

(2)年齢

1	18歳～29歳	4	50歳～59歳
2	30歳～39歳	5	60歳～69歳
3	40歳～49歳	6	70歳以上

(3)住所

1	新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	5	防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷
2	西栄, 南栄, 東栄, 北栄	6	玖波, 玖波町, 湯舟町
3	立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 晴海 黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町, 小方ヶ丘	7	松ヶ原町
		8	栗谷町
4	阿多田		

(4)何年前から現在の場所に住んでいますか。(過去に大竹市から転出したことがある場合は、転出以前に大竹市に住んでいた期間は除いてください。)

※カッコ内には数字をお書きください。

1	3年未満	4	21年～30年
2	3年～10年	5	31年～40年
3	11年～20年	6	41年以上(            )年

(5)これからも大竹市にお住みになりますか。

1	ずっと住み続けるつもり
2	当分の間は住むつもり
3	将来的には転居したい
4	近いうちに転居するつもり
5	わからない

問1

大竹市について、あなたが普段思っていることをお尋ねします。  
次の設問に、それぞれ「はい」、「いいえ」の当てはまるほう  
に○をしてください。

1. 【生活基盤が整ったまち】について

ここでは、「うれしい」、「便利だ」、「ありがたい」という感情を幸せ感の尺度とします。



わがまちプランの方向「住みたい、住んでよかったと感じるまち」をめざすにあたり、まず働く場である地域産業の振興と暮らしやすい生活基盤の整備が重要であると考えています。

a	地域産業が盛んでまちに元気があると思う	はい	いいえ
b	目的地までの移動がしやすいまちだと思う	はい	いいえ
c	道路、公園、上下水道、水路などの基盤整備が整っていて暮らしやすい	はい	いいえ

2. 【安全なまち】について

ここでは、「ほっとする」、「ありがたい」という感情を幸せ感の尺度とします。



住みやすいまちを考えるにあたって、安全の確保は皆が望むことです。しかし、危険を全て取り除くことは不可能ですので、愛するわがまちを見守る市民を増やしていきたいと考えています。

d	災害、犯罪、事故などが少ない安全なまちだと思う	はい	いいえ
e	消防団や自主防災組織等の活動が活発で、地域住民の防災意識、危機管理意識は高いと思う	はい	いいえ
f	自主防災組織の活動、救命講習、交通安全運動などに参加したいと思う	はい	いいえ

f2

「いいえ」を選択された方は、どんな活動なら参加できそうか、教えてください。

### 3. 【安心できるまち】について

ここでは、「ほっとする」、「うれしい」、「ありがたい」、「充実感がある」という感情を幸せ感の尺度とします。

いつまでも元気で、住み慣れたまちで暮らせるように、地域を愛し、人を愛する温かい市民とともに、みんなで福祉制度を支えます。  
また、自らも元気を保つ生活習慣を身に付けます。



g	困った時などには、地域に暮らす人同士での助け合いができるつながりがあるので安心だと思う	はい	いいえ
---	---	----	-----

h	生活習慣の改善に取り組んだり、健康診断や健康づくりに参加したりするなど、自分の健康管理に日頃から気を付けている	はい	いいえ
---	---	----	-----

i	地域福祉に関するボランティア活動等に参加してみたいと思う	はい	いいえ
---	------------------------------	----	-----

i2	<p>「はい」を選択された方は、①具体的にどんなボランティア活動に参加してみたいか、あるいは、②今、実際にやっていることを教えてください。</p> <p>①についてお書きください。</p>   <p>②についてお書きください。</p>		
----	--	--	--

### 4. 【心にゆとりを感じるまち】について

ここでは、「うれしい」、「楽しい」、「心地よい」という感情を幸せ感の尺度とします。

生涯を通して生きがいを持つことで、心にゆとりや豊かさを感じ、生き活きと暮らして欲しいと考えています。  
また、市内のどこに行ってもきれいなまちをめざし、大竹を誇りと愛着のもてるまちにしたいと思えます。



j	やりたいことや夢中になれることがあり、生活が充実している	はい	いいえ
---	------------------------------	----	-----

k	地元の歴史、伝統文化、地域行事に市民として誇りや愛着を感じている	はい	いいえ
---	----------------------------------	----	-----

l	環境美化の取り組みが進んでおり、まちがきれいで気持ちがいい	はい	いいえ
---	-------------------------------	----	-----

l2	<p>あなたの環境美化の取り組みがあれば、教えてください。</p>		
----	-----------------------------------	--	--

## 5. 【大竹を愛する人づくり】について

ここでは、「うれしい」、「好きだ」という感情を幸せ感の尺度とします。



わがまちプランの方向「よいまち」をつくるのは、人の思いと実行力であると考えています。

自分のまちが好きであれば、まちのことを自分のこととして考えることができます。大竹のよいところを知ってもらい、大竹を好きになってくれる人を増やします。

m

大竹のよいところを知っている

はい

いいえ

m2

「はい」を選択された方は、あなたの考えるよいところを、教えてください。

n

市外の人に大竹の悪口を言われたら腹が立つ

はい

いいえ

o

あなたの暮らす地域が好きだ

はい

いいえ

o2

「はい」を選ばれた方は、①特にどこが特に好きか、教えてください。  
「いいえ」を選ばれた方は、②好きになれない理由は何か、教えてください。

①についてお書きください。

②についてお書きください。

問2

「市民自治」について、あなたの考えをお尋ねします。次の設問について、それぞれ「はい」、「いいえ」の当てはまるほうに○をしてください。



わがまちプランでは、市民の皆さんが、自らまちづくりを自分の問題として捉え、行政と一緒に考え、そして行動することで、他の人のために役立つことや地域に貢献できることに喜びや生きがいを感じてほしいと思っています。  
この市民自治の精神を持った市民が増えることは、大竹を愛する人が増えることにもつながりますし、住みたい、住んでよかったと感じるまちにも近づいていくと考えます。

p	あなたの暮らす地域のことに普段から興味をもっている	はい	いいえ
---	---------------------------	----	-----

q	自分もできれば何か地域の役に立てるようなことをやってみたい	はい	いいえ
---	-------------------------------	----	-----

q2 「はい」を選択された方について  
 ①やってみたいこと、あるいは、②今、実際にやっていることを教えてください。  
 また、③やってみたいと思ってもできない理由があれば、それも教えてください。

①についてお書きください。

②についてお書きください。

③についてお書きください。

問3

あなたが心配に思っていることを次の項目から3つまで選び、  
どうすれば、その心配を解消できると思うか、あなたの考えを  
教えてください。

- a 地域産業が盛んでまちに元気があると思う
- b 目的地までの移動がしやすいまちだと思う
- c 道路、公園、上下水道、水路などの基盤整備が整っていて暮らしやすい
- d 災害、犯罪、事故などが少ない安全なまちだと思う
- e 消防団や自主防災組織等の活動が活発で、地域住民の防災意識、危機管理意識は高いと思う
- f 自主防災組織の活動、救命講習、交通安全運動などに参加したいと思う
- g 困った時などには、地域に暮らす人同士での助け合いができるつながりがあるので安心だと思う
- h 生活習慣の改善に取り組んだり、健康診断や健康づくりに参加したりするなど、自分の健康管理に日頃から気を付けている
- i 地域福祉に関するボランティア活動等に参加してみたいと思う
- j やりたいことや夢中になれることがあり、生活が充実している
- k 地元の歴史、伝統文化、地域行事に市民として誇りや愛着を感じている
- l 環境美化の取り組みが進んでおり、まちがきれいで気持ちがいい

(記号欄)	(記入欄) 心配に思っていることを具体的にお書きください。  どうすれば解消できるかお書きください。
-------	---

(記号欄)	(記入欄) 心配に思っていることを具体的にお書きください。  どうすれば解消できるかお書きください。
-------	---

(記号欄)	(記入欄) 心配に思っていることを具体的にお書きください。  どうすれば解消できるかお書きください。
-------	---

問4

大竹市でのあなたのイチオシについて教えてください。  
好きなひと・もの・こと・とき・ところなど、なんでも構いません。  
ひとつだけお書きください。

「幸せ感」とは・・・

ここまでは、皆さんの心配や不安を取り除くよう、市が取り組むことで、少しでも皆さんの幸せ感を高めることができるのではないかと考える項目についてお尋ねしました。

しかし、皆さんが普段感じる幸せ感は、おいしいものを食べたときや、家族の団らん、子どもが笑った顔を見たときなど、ほんの些細なことかもしれません。

問5

最後にお尋ねします。

あなたはどのような時に幸せを感じますか。

最近「幸せだな」と感じたことを教えてください。

(記入欄)

★ 設問は以上で終わりです。

皆さん一人ひとりが感じるささやかな幸せも、それがだんだん大きく広がっていけば、行政の目標である市民全体の幸せに一歩ずつ近づいていくものと考えています。

市では、皆さんの幸せ感を少しでも高められるよう、よいまちの実現に向けて、わがまちプランに基づく取り組みを進めていきます。

このたびは、アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

